

# 「Web Caster 700」フレッツ・コミュニケーション設定方法

Web Caster 700のPPPoE マルチセッション接続機能を使ってインターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時に利用する場合の設定方法について説明します。

【必ずご確認ください】本設定を行うには、Web Caster 700のファームウェアがVer.2.0以降である必要があります。バージョン情報の確認及びバージョンアップ方法は、Web Caster 700の取扱説明書P.111をご参照下さい。

【ご利用までの流れ】

パソコンにフレッツ・コミュニケーションツールをインストールする。  
インストール手順については、フレッツ・コミュニケーション「お申込内容のご案内」に同封されている「かんたん！セットアップツールの手引き」または、「とってもカンタン インストールガイド」をご覧ください。

Web Caster 700の設定をする。(以下に設定方法を説明します。)

フレッツ・コミュニケーションがご利用いただけます。

## [1. ルータの設定画面を起動する]

設定画面

「ユーザー名」「パスワード」を以下のように入力する。

ユーザー名: root  
パスワード: なし(何も入力しない)

セキュリティの観点から、パスワードを変更されることをお勧めします。また、変更されたパスワードについては、必ず控えておいてください。

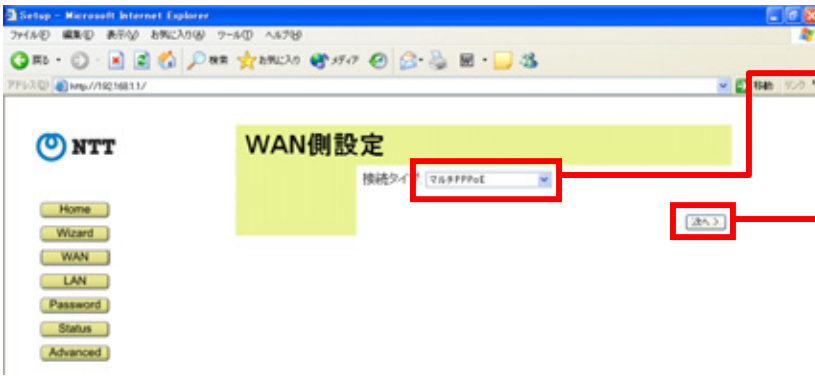
「OK」をクリックする。

## [2. WAN側の設定を行う]

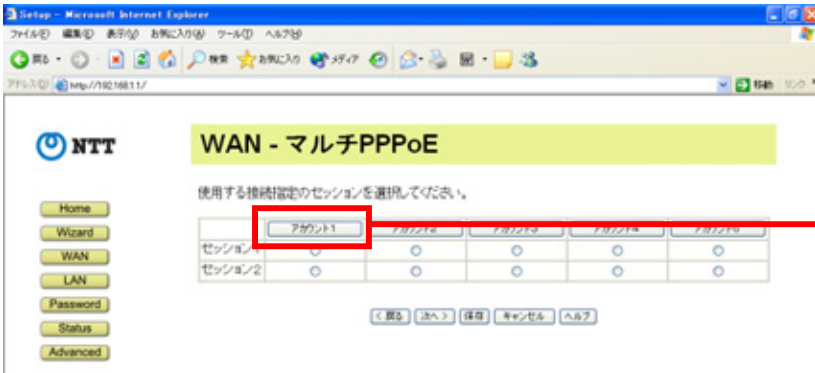
設定画面

WANをクリックする。

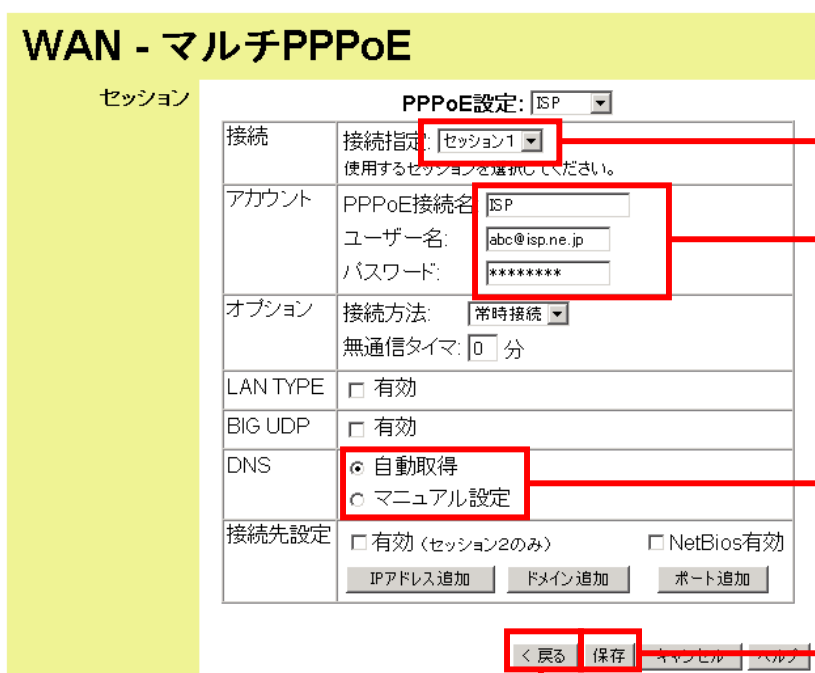
## 設定画面



## 設定画面

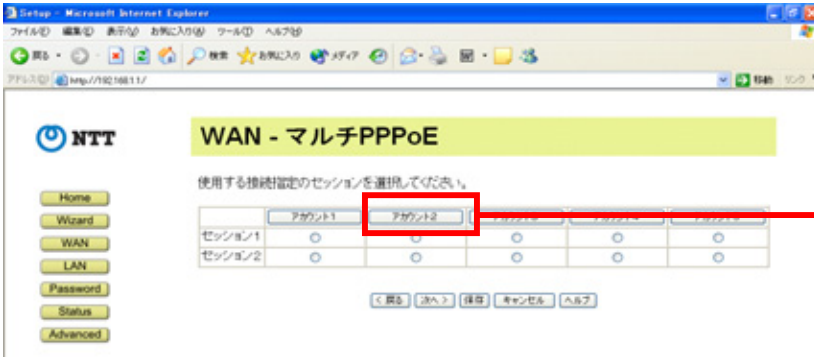


## 設定画面



### [3. フレッツ・コミュニケーションの設定をする]

#### 設定画面



「アカウント2」をクリックする。

#### 設定画面

### WAN - マルチPPPoE

#### セッション

PPPoE設定: FC

接続	接続指定: セッション2 使用するセッションを選択してください。
アカウント	PPPoE接続名: FC ユーザー名: XXXX@flets-c.jp パスワード: *****
オプション	接続方法: トリガ接続 無通信タイム: 15分
LAN TYPE	<input type="checkbox"/> 有効
BIG UDP	<input type="checkbox"/> 有効
DNS	<input checked="" type="radio"/> 自動取得 <input type="radio"/> マニュアル設定
接続先設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 (セッション2のみ) <input type="checkbox"/> NetBios有効 IPアドレス追加    ドメイン追加    ポート追加

「セッション2」を選択

「PPPoE接続名」は任意で設定できます。(ここでは「FC」とする。)  
「ユーザー名」「パスワード」は、NTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションお申込み内容のご案内」を参照し入力する。

ユーザー名: “認証ID(9桁)” + “@flets-c.jp”  
パスワード: “認証パスワード”  
(例) 27a0abcde@flets-c.jp

「IPアドレス追加」をクリックする。

#### 設定画面

### 接続先設定

IPアドレス: [ ][ ][ ][ ] - [ ][ ][ ][ ] 追加

ネットワーク: [ ][ ][ ][ ] / [ ][ ][ ][ ] 追加

219.111.224.0 / 20  
210.247.32.0 / 19  
210.247.64.0 / 18

全て選択  
選択取消し

削除    全て削除

保存    ヘルプ    閉じる

「ネットワーク欄」に「219.111.224.0/20」と入力し、「追加」をクリックする。同様に、繰り返して以下の情報を順に入力する。

「210.247.32.0/19」 「追加」  
「210.247.64.0/18」 「追加」

それぞれ、下の枠内に登録されることを確認する。

「保存」をクリックした後、「閉じる」をクリックする

## WAN - マルチPPPoE

セッション

PPPoE設定: FC

接続	接続指定: セッション2 使用するセッションを選択してください。
アカウント	PPPoE接続名: FC ユーザー名: xxxx@flets-c.jp パスワード: ●●●●●●
オプション	接続方法: トリガ接続 無通信タイム: 15分
LAN TYPE	<input type="checkbox"/> 有効
BIG UDP	<input type="checkbox"/> 有効
DNS	<input checked="" type="radio"/> 自動取得 <input type="radio"/> マニュアル設定
接続先設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 (セッション2のみ) <input type="checkbox"/> NetBios有効

IPアドレス追加   **ドメイン追加**   ポート追加

< 戻る   保存   キャンセル   ヘルプ

もとの画面(PPPoE設定)に戻って、「ドメイン追加」をクリックする

## 接続先設定

ドメイン名:  **追加**

flets-c.jp

全て選択  
選択取消し

削除   全て削除

**保存**   ヘルプ   **閉じる**

「ドメイン名」に「.flets-c.jp」を入力し「追加」をクリックする。

下の枠内に登録されることを確認する。

「保存」をクリックした後、「閉じる」をクリックする。

## WAN - マルチPPPoE

セッション

PPPoE設定: FC

接続	接続指定: セッション2 使用するセッションを選択してください。
アカウント	PPPoE接続名: FC ユーザー名: xxxx@flets-c.jp パスワード: ●●●●●●
オプション	接続方法: トリガ接続 無通信タイム: 15分
LAN TYPE	<input type="checkbox"/> 有効
BIG UDP	<input type="checkbox"/> 有効
DNS	<input checked="" type="radio"/> 自動取得 <input type="radio"/> マニュアル設定
接続先設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 (セッション2のみ) <input type="checkbox"/> NetBios有効

IPアドレス追加   ドメイン追加   ポート追加

< 戻る   **保存**   キャンセル   ヘルプ

もとの画面(PPPoE設定)に戻って、「保存」をクリックする

## [4. UPnP設定の確認をする]

設定画面

「Advanced」をクリックし、「その他各種設定」をクリックする。

「WAN側IPのセッションを選択する」を選択し、「セッション2」を選択する。

「PPPoE設定」でフレッツ・コミュニケーションの設定をした接続先(本例では「FC」)を選択し、「UPnPを使用する」にチェックが入っていることを確認する。

「保存」をクリックする。

「Home」をクリックする。

設定画面

「Logout」をクリックする。

OKをクリックする。

これで設定は終了です。お客様のパソコンは、フレッツ・コミュニケーションを利用しながら同時にインターネットもできる環境になりました。